

学習のまとめと表現

第6章の学習を振り返って整理しよう

教科書 p.224~226

1
STEP

次の問いに答えよう。

① 国際連合

② NGO

③ 南北

④ 国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)

⑤ 国連環境開発会議 (地球サミット)

⑥ (解答例)

独立国には、他国に支配されたり干渉されたりしないで、国内の政治や外交について、自ら決める権利を持っており、この権利を国家の主権という。国家にはさまざまな違いがあるが、主権を持つことにおいては平等であり、これを主権平等の原則という。国会は領域、国民、主権の三つの要素から成り立っており、領域は国家の主権の及ぶ範囲であり、領土、領海、領空の三つの部分から成り立っている。

⑦ (解答例)

第二次世界大戦後、国家間の経済関係を密接にして、国境を越えた経済活動を促進する試みが、世界各地で行われているが、これを地域統合という。ヨーロッパでは1950年代から経済統合が開始され、現在は経済だけでなく政治や外交面での統合にも着手した、ヨーロッパ連合 (EU) を発足させている。また、アジアでは、地域内での発展や協力を旨とした東南アジア諸国連合 (ASEAN) が、1967年に設立されている。最近では、これらの国際機構に加えて、特定の国や地域との間で貿易に関する取り決めを結んだ自由貿易協定 (FTA) や、それをさらに拡大し、投資や協力、人々の交流も含めて、幅広い経済関係の強化を目指した経済連携協定 (EPA) を結んだりする動きも、活発化している。

⑧ (解答例)

今日の社会では、紛争や直接的な暴力だけでなく、災害、感染症、人権侵害、貧困、飢餓、地球温暖化など、さまざまな問題が複雑にからみ合い、私たちの安全をおびやかしている。単に紛争や暴力がない状態だけでなく、さまざまな地球規模の脅威から人間の生命、身体、安全、財産を守り、すべての人々が人間らしく安心して生きることができる社会を目指さず考え方を、「人間の安全保障」という。

9

①

(解答例)

20世紀前半に二度の世界大戦を経験したことから、こうした悲惨なできごとの再発を防ぎ、世界の平和と安全を維持することが、国際連合の主な目的である。

②

A	ア	B	エ	C	ウ	D	イ	E	オ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

③

ロシア									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

④

(解答例)

アメリカとソ連が政治上の考え方で激しく対立した冷戦時代には、両国による拒否権が度々発動されたため、安全保障理事会は機能しなかった。

2 STEP

資料を活用して、次の問いに答えよう。

①

【テーマ】

(グループで決めたテーマを書きましょう。)

②

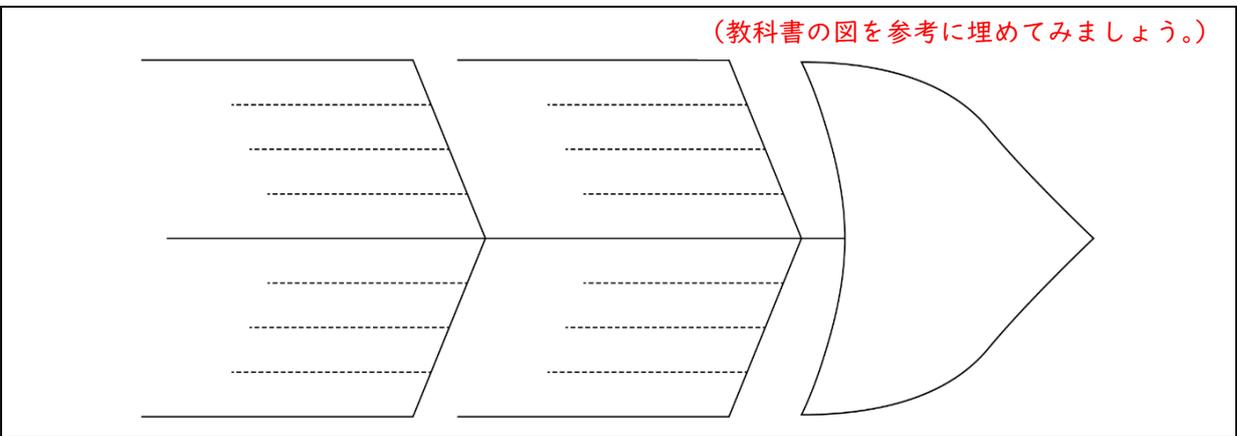
「政府」 (担当者名)	「企業」 (担当者名)	「民間組織」 (担当者名)	「学生」 (担当者名)
----------------	----------------	------------------	----------------

③

(教科書の図を参考に埋めてみましょう。)

④

⑤



⑥

MEMO

第6章全体のテーマについて、次の問いに答えよう。

第6章「国際社会に生きる私たち」全体のテーマ

「国際社会の平和の実現と課題の解決に向けて、
私たちにできることはなんだろうか。」

① (解答例)

1989年に東西の冷戦は終結に向かったが、その後も世界では多くの紛争が起きている。超大国どうしの衝突や国家間の対立だけではなく、民族紛争、内戦、テロリズムなど、新しい地域紛争が各地で発生している。2011年から始まったシリア内戦では、多くの人々が死亡したり、国外に逃れて難民となっている。こうした内戦の背景には、宗教の対立や鉱物などの資源をめぐる争い、複数の民族による領土争いなどがあると考えられる。

② (解答例)

世界の平和を妨げる要因の一つに、経済的な格差の広がりが考えられる。先進国と発展途上国との間の経済格差を解消するための方法の一つに、フェアトレード運動がある。適正な価格で商品を購入することで、無理なく継続的に発展途上国の生産者の生活を支えられるしくみとして広がっている。フェアトレード商品を購入することは、経済格差の解消にもつながるだろう。

③ ①

(解答例)

発展途上国が先進国と同じように経済発展するためには、機会の公正さの視点からも、環境を犠牲にして経済発展を優先してよいという考えもある。しかし図のように、効率だけを優先した経済発展が、環境や人々の生活にも悪影響を及ぼしていることを考えると、途上国は環境保護を優先した経済発展を目ざすべきである。そのためには、先進国は途上国とともに環境保護を優先し、技術や人材などを途上国に提供する必要がある。

②

MEMO

掲載されている解答は、一つの例です。
自分の解答が正しいか気になった場合は、
先生に質問してみましょう。

